

# 今週のモーニングセミナー報告

令和3年6月23日(水)の講義 <第859回>

テーマ：役職から学んだこと

講師：香川県高松市倫理法人会 幹事(有)岸下タイル 代表取締役 岸下康洋 様

会長挨拶でその単会の良し悪しが決まることが会長をやり始めた時のプレッシャーだった。会長は自分が楽しむことが大切。荒木さんに会長をお願いする。人に役職をお願いする時はこの人に成長してほしいという願いがある。倫理に入ってから夫婦の会話も増え、妻の喜ぶ姿が自分にも嬉しい。突発性難聴で両耳が聴こえなくなって入院した時はこれが良いと思えるようになった。倫理法人会はモチベーションを高くさせてくれ、また人との出会いは自分の潜在能力を引き出してくれる話をされました。会長をすることになった私にとってすごく勉強になる講話でした。ありがとうございました。

担当者：松浦 清貴

昌山会長講話・先週の松本光司方面長の倫理指導を受け「社長の仕事を演じて見なさい～」という言葉が印象的。岸下康洋さんが国方さん平賀さんに誘われたのが倫理との出会い、当初のタイルの仕事より、現在はエクステリアの仕事が中心。勤務時代電気製品の営業をしていたので、営業には自信があった。しかし自分勝手な性格で、今思い起こすと最悪の人生だった、そこから学びのスタートだった。倫理法人会は朝が早く、一万円の会費は高いと言ってお断りしていたが、7月に一生懸命誘いに来られるので入会、当初は月二回の出席が2年後には皆勤。「やり手がおらんから、会長やってくれ～」2019年入会3年目で国方さん平賀さんに頼まれて会長職を受ける。まず会長自身が楽しまないかと思ひ、他の単会の講話も聴く。母親の病気と自分の事、17か条を読み返しながら実践しているのかと自問する日々。会長職を終えてから、誰の何のためにしているのか、押しつけがましくないように気付くようになってきた。会長職をやって良かった～ 笑顔の絶えない講話でした。

担当者：赤山 芳隆

本日はご講話誠にありがとうございました。倫理法人会に入会しての学び、また入会后ほどなくして会長を拝命、その中で得られたこととは！という内容のお話でした。また、倫理を学ぶにつれて想うこととは、自分に降りかかる苦難は意味があること、今の自分に何が足りないのかを教えてくれていると感じる、倫理の実践で自分がどう変わるのかを現在継続中とも話されました。私も倫理を学ぶ中で、未熟な自分、何がいけなかったのかを自問自答します。そしてその答えを葉の中で探しています。つまるところ、謙虚さ、思いやりではあるのですが、それがわかっている…。倫理の中で出逢う人、そしてそこから得られる学び、倫理での学びには自分の心を成長させてくれる厳しさと温かさがあります。岸下様、今後とも人生の先輩、倫友としてどうぞ宜しくお願いいたします。

会長：昌山 晃一呂

## 連絡事項

※次回のモーニングセミナーは6月30日(水)朝6:00~7:00(株)中虎2Fにて経営者モーニングセミナーがあります。「コロナ時代を笑って免疫力をUPしよう!」と題しまして、楽笑あん 湊直子様の講話を予定しております。次回も是非ご参加ください。

出席社数 15 社 15 名 (Zoom参加 0 社 0 名)

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001  
メールアドレス [rinri-hk@ma.pikara.ne.jp](mailto:rinri-hk@ma.pikara.ne.jp)